

第17回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会 プログラム

1日目 3月16日(土) 第1会場(2F 中ホール)

9:40～9:45 開会のあいさつ

第17回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会

会長 新村友季子(にいむら病院 骨盤底再建センター)

副会長 三輪好生(岐阜赤十字病院泌尿器科・ウロギネセンター)

9:45～10:50 「術式：総論」

座長：明樂重夫(明理会東京大和病院)

野村昌良(亀田総合病院 ウロギネ・女性排尿機能センター)

01-1 腹腔鏡下骨盤臓器脱手術を用いた術式選択の適応について

演者：西村和朗(九州労災病院 産婦人科)

01-2 当院における骨盤臓器脱に対する手術療法の検討

演者：神下優(佐賀県医療センター好生館 産婦人科)

01-3 仙骨脛固定術の術式の現状(腹腔鏡手術 V S ロボット手術)

演者：石川哲也(昭和大学病院 産婦人科)

01-4 当院における腹腔鏡下仙骨脛固定術の検討

演者：浜畑幸弘(辻仲病院柏の葉)

01-5 直腸瘤に対する腹腔鏡下仙骨脛固定術

演者：林篤正(亀田メディカルセンター ウロギネ・女性排尿機能センター)

01-6 Post-hysterectomy vaginal vault prolapse(PHVP)の発症リスクに関する検討

演者：山口昌美(岐阜赤十字病院 女性泌尿器科)

01-7 膀胱子宮内膜症に対する light-to-light テクニックを用いた腹腔鏡下膀胱部分切除術

演者：Antonette Pesebre(亀田総合病院 ウロギネ・女性排尿機能センター)

01-8 子宮体癌術後の骨盤臓器脱に対して腹腔鏡下ペクトペキシー手術を施行した一例

演者：吉越信一(富山県立中央病院 産婦人科)

10:55～12:00 「術式：腹腔鏡下手術」

座長：吉村和晃(産業医科大学若松病院 産婦人科)

竹村昌彦(大阪府立急性期・総合医療センター 産婦人科)

02-1 Laparoscopic inguinal ligament suspension を施行した症例の中期成績

演者：平田豪(横浜市立大学附属市民総合医療センター 婦人科)

- 02-2 当院で行なった腹腔鏡下側方固定術（LLS）21 症例の臨床学的検討
 演者：藤本英典（北九州総合病院 ウロギネセンター）
- 02-3 子宮温存術式としての Laparoscopic lateral suspension（LLS）症例
 演者：清水彩理（産業医科大学若松病院 産婦人科）
- 02-4 当科における腹腔鏡下腔断端挙上術（LUSLS）の適応と実際
 演者：大岩一平（東海大学医学部附属八王子病院 産婦人科）
- 02-5 経腔的鏡視下子宮全摘後に腔断端と仙骨子宮靭帯(USL)の子宮付着部だけでなく前腔形成した膀胱底背側も骨盤内 USL に固定する修正 SHULL 法の手術手順について
 演者：上谷真生（帝京大学ちば総合医療センター 産婦人科）
- 02-6 ロボット支援腹腔鏡下両側仙棘靭帯固定を施行した 1 例
 演者：本郷祥子（大阪警察病院 泌尿器科）
- 02-7 仙骨子宮靭帯縫縮による腹腔鏡下腔断端挙上術
 演者：加藤 俊（大阪府済生会吹田病院 産婦人科）
- 02-8 直腸癌術後の骨盤臓器脱に対し Laparoscopic Lateral Suspension を施行した 1 例
 演者：加藤健宏（JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 外科）

12：10～12：50 ランチオンセミナー 1

座長：竹山政美（第一東和会病院 ウロギネコロジーセンター）

“Senhance”の現状と次世代機“LUNA”への期待
 ～ウロギネ領域への進出は？～

演者：金子剛（埼玉医科大学国際医療センター 泌尿器腫瘍科）

共催：アセンサス・サージカル・ジャパン株式会社

13：25～14：35 「術式：RASC」

座長：藤井美穂（時計台記念病院 女性総合診療センター）
 新村友季子（にいむら病院 骨盤底再建センター）

- 03-1 当院におけるロボット支援仙骨腔固定術の治療成績
 演者：西野貴斗（聖路加国際病院 泌尿器科）
- 03-2 骨盤臓器脱に対するロボット支援腹腔鏡下仙骨腔固定術の現在と今後の可能性
 演者：Soliza Divina（亀田総合病院 ウロギネ・女性排尿機能センター）

03-3 RSC から始めよう

演者：針山由美（愛知県厚生農業協同組合連合会豊田厚生病院 産婦人科）

03-4 ロボット支援下手術の 0 度カメラと 30 度カメラの術野展開について比較する

演者：西尾浩二郎（亀田総合病院 ウロギネ）

03-5 RSC（ロボット支援下仙骨腔固定術）における剥離操作の定型化の試み

演者：西尾浩二郎（亀田総合病院 ウロギネ）

03-6 ロボット支援下仙骨腔固定術（RSC）をシングルメッシュ法で実施した 17 症例の検討

演者：柴田万祐子（岐阜市民病院 産婦人科）

03-7 DaVinci SP を用いたロボット支援下仙骨腔固定術の初期経験

演者：森山真吾（上尾中央総合病院 泌尿器科）

03-8 さらに低侵襲性を目指した da Vinci SP によるロボット支援仙骨腔固定術

演者：竹中政史（藤田医科大学 腎泌尿器外科学講座）

03-9 hinotoriTM による骨盤臓器脱に対する円靭帯 Allograft を用いた non-mesh ロボット支援仙骨腔固定術の試み

演者：築詰伸太郎（鹿児島大学病院 産科婦人科）

14：40～15：20 「TVM」

座長：草西洋（明石市立市民病院 産婦人科）

04-1 当院における骨盤臓器脱手術の術式別中・長期成績

演者：宮崎加寿子（埼玉医科大学病院 産科婦人科）

04-2 高齢骨盤臓器脱患者に対する Uphold 型 TVM 手術の有用性の検討

演者：金城真実（杏林大学医学部附属病院 泌尿器科）

04-3 当院におけるストッパー式 Uphold 型 TVM の短期成績

演者：幸本康雄（千葉西総合病院 産婦人科）

04-4 当センターにおける Uphold 型 TVM の成績～2024 edition

演者：野村由紀子（昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター）

04-5 メッシュ脚に barb を作成したアップホールド型 TVM である TVM—UPB の 1 年目までの成績—再発予防効果の検証—

演者：竹山政美（第一東和会病院 女性泌尿器科ウロギネコロジーセンター）

15：20～16：20 シンポジウム1「直腸と直腸脱を学ぶ」

座長：加藤稚佳子（第一東和会病院 ウロギネコロジーセンター）

基調講演 直腸瘤/直腸脱の病態と外科治療

演者：加藤健宏（JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 外科）

基調講演 当院における直腸脱手術について

演者：水谷真（第一東和会病院 消化器外科）

S1-1 完全直腸脱合併の骨盤臓器脱3症例の術式と経過

演者：藤井美穂（時計台記念病院 女性診療科）

S1-2 直腸脱に対して、ロボット支援下前方固定術を施行した9例の長期成績

演者：鈴木紳祐（藤沢湘南台病院 外科）

S1-3 尾骨切除後の巨大直腸瘤に対し腹腔鏡下手術を施行し再発した1例

演者：鈴木優之（前田病院 大腸肛門科）

16：25～17：15 スポンサーセミナー

座長：新村友季子（にいむら病院 骨盤底再建センター）

閉経関連尿路性器症候群の診断とレーザー治療の経験

演者：安倍弘和（日本骨盤底診療所）

インティマレーザー及び高強度テスラ磁気刺激装置 StarFormer[®]の使用経験

演者：永松弘孝（大分泌尿器科病院）

共催：Fotona Japan 株式会社

17：15～17：45 副会長特別企画「POP領域におけるAIの可能性」

座長：池田篤史（筑波大学腎泌尿器外科診療グループ）

POP領域における人工知能（AI）の可能性

演者：野里博和（国立研究開発法人 産業技術総合研究所
人工知能研究センター）

AIが導く術後メッシュの描出

演者：山口茜（岐阜赤十字病院 泌尿器科・ウロギネセンター）

17 : 50 ~ 18 : 50 International Session

Moderator : Masayosi Nomura (Kameda urogyne center)

Primary uterovaginal prolapse: Tips and tricks for surgical management

Keynote Lecturer : Catherine A. Matthews, MD FACS FACOG, Professor of
Urogynecology, Wake Forest Baptist Health, Winston
Salem, North Carolina, USA

1日目 3月16日(土) 第2会場(2F 大ホールA)

12:10～12:50 ランチオンセミナー2

座長：三輪好生（岐阜赤十字病院泌尿器科・ウロギネセンター）

Hoyte サクロチップと Ally を用いた RSC の臨床成績とそのコツ

演者：太田啓明（川崎医科大学附属病院 産婦人科）

腔断端脱に対する LSC および RSC の logic & technique

演者：野村昌良（亀田総合病院 ウロギネ・女性排尿機能センター）

共催：オリジオ・ジャパン株式会社

第17回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会 プログラム

2日目 3月17日(日) 第1会場(2F 中ホール)

7:50～8:35 LSC講習会

座長：竹山政美（第一東和会病院 ウロギネコロジーセンター）

- 1) 仙骨膣固定術の際に知っておくべき解剖
演者：谷村悟（富山県立中央病院 産婦人科）
- 2) LSC・RASCの術式と要点
演者：野村昌良（亀田総合病院 ウロギネ・女性排尿機能センター）
- 3) 腹腔鏡手術の合併症対策
演者：安倍弘和（亀田総合病院 泌尿器科）

8:35～9:35 「合併症」

座長：武井実根雄（原三信病院 泌尿器科）
古山将康（石切生喜病院 婦人科）

- O5-1 『LSC術後5日目に発症した直腸裂傷に対して人工肛門を造設した一例』
演者：今井宗（長野市民病院 婦人科）
- O5-2 LSC術後にメッシュ感染をきたした1例
演者：芦刈明日香（琉球大学病院 腎泌尿器外科）
- O5-3 Laproscopic lateral suspensionの術後に遅発性水腎症を来した1例
演者：永榮美香（亀田総合病院 ウロギネ・女性排尿機能センター）
- O5-4 高位腹膜縫合に関連した絞扼性イレウスの経験
演者：鋏田知子（第一東和会病院 女性泌尿器科・ウロギネコロジーセンター）
- O5-5 膀胱内メッシュ露出に伴う膀胱結石：露出メッシュへの対処法
演者：ランプ プリム（亀田メディカルセンター ウロギネ・女性排尿機能センター）
- O5-6 メッシュ手術後再発のペッサリー療法に対する警鐘：経膣メッシュ手術（TVM）13年後にペッサリー使用を機に膣壁メッシュ露出をきたした症例
演者：角田夕紀子（名鉄病院 泌尿器科）
- O5-7 前膣壁形成術後2年で生じた膀胱膣瘻の1例
演者：中間大幹（聖路加国際病院 泌尿器科）

9 : 35 ~ 10 : 35 「手技工夫：腹腔鏡下手術」

座長：市川雅男（日本医科大学付属病院 産婦人科）

西尾幸浩（大阪警察病院 産婦人科）

06-1 LSC 岬角困難症例に立ち向かう

演者：荒木英盛（名鉄病院 泌尿器科）

06-2 LSC と RSC を同時に導入した施設における仙骨岬角露出・アンカー縫合の操作時間に関わる因子の検討

演者：田邊康次郎（仙台医療センター 産婦人科）

06-3 後壁剥離困難症例に直腸プローブ挿入が有効であった症例

演者：安東栄一（呉共済病院 泌尿器科）

06-4 仙骨腔固定術用の腔圧排器具と保持器の使用経験

演者：宇佐美拓哉（富山県立中央病院 産婦人科）

06-5 腹腔鏡下仙骨腔固定術と子宮腔上部切断術または子宮温存術を併用した場合の長期治療成績および合併症の比較：後ろ向き観察研究

演者：佐藤広高（北水会記念病院 泌尿器科）

06-6 骨盤臓器脱に伴う会陰下垂は腹腔鏡下の後壁メッシュで治療可能である

演者：野村昌良（亀田総合病院 ウロギネ・女性排尿機能センター）

06-7 膀胱陰痿は腹腔鏡下手術で安全かつ確実に治せる

演者：大淵朝日（亀田総合病院 ウロギネ・女性排尿機能センター）

10 : 45 ~ 11 : 45 シンポジウム 2 「POP と癌どう向き合うか、我々ができること」

座長：谷村悟（富山県立中央病院 産婦人科）

野村由紀子（昭和大学横浜市北部病院 産婦人科）

S2-1 ロボット支援仙骨腔固定術後に子宮体癌と診断されメッシュ除去と体癌根治術を行った1例

演者：大井帆波（鹿児島大学 産科婦人科）

S2-2 ロボット支援仙骨腔固定術後に判明した子宮オカルト癌の3例

演者：片倉雅文（上尾中央総合病院 産婦人科）

S2-3 骨盤臓器脱術後標本より判明した偶発子宮体癌の対応と課題

演者：加藤順子（中濃厚生病院 産婦人科）

S2-4 腹腔鏡下仙骨腔固定術（LSC）術前後に子宮体癌と診断された数症例に対する当院での対応

演者：花田いずみ（名鉄病院 泌尿器科）

S2-5 悪性腫瘍合併あるいは治療中の POP 症例の治療方針

演者：小玉美智子（大阪大学 産婦人科）

S2-6 LSC 前検査はどこまでするか？

演者：山崎真理（KKR 高松病院 泌尿器科）

11：55～12：35 ランチョンセミナー 3

座長：竹山政美（第一東和会病院 ウロギネコロジーセンター）

ORIHIME® を用いた TVM-Uphold 手術～再発率低下を目指して

演者：齋藤友充子（第一東和会病院 女性泌尿器科・ウロギネコロジーセンター）

進化する術後メッシュの可視化と臨床への応用

演者：山口茜（岐阜赤十字病院 泌尿器科・ウロギネセンター）

共催：株式会社河野製作所／株式会社クラウンジュン・コウノ

12：45～14：25 シンポジウム 3

「膀胱全摘時の骨盤底再建と膀胱全摘・骨盤内臓全摘後の POP」

座長：安倍弘和（亀田総合病院 泌尿器科）

新村友季子（にいむら病院 骨盤底再建センター）

2023 年 3 月 JPOPS アンケート集計結果

演者：新村真司（にいむら病院 泌尿器科）

基調講演 女性の骨盤臓器摘除術における術後 POP と骨盤底再建における解剖学的考察

演者：白木良一（藤田医科大学 医学部 腎泌尿器外科）

S3-1 当院におけるロボット支援根治的膀胱全摘術後における骨盤臓器脱の現状と骨盤臓器脱予防の工夫

演者：市野学（藤田医科大学 腎泌尿器外科）

S3-2 ロボット支援腹腔鏡下膀胱全摘術後に前方小腸瘤を認め膈壁穿孔による小腸脱出を認めた 1 例

演者：與那嶺智子（琉球大学病院 腎泌尿器外科）

S3-3 局所感染から急性腎機能障害を生じた膀胱全摘後の前方小腸瘤の一例

演者：中川智絵（昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター）

S3-4 直腸脱を合併した膀胱全摘術後の膈脱症に対する治療戦略

演者：平間裕美（KKR 高松病院 泌尿器科）

- S3-5 膀胱全摘除術後の前方小腸瘤（Anterior Enterocele）に対する経腔的メッシュ利用腹腔外修復法の有用性について
演者：岡田義之（昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター・産婦人科）
- S3-6 腹腔鏡下根治的膀胱全摘除術後の腔断端離開に対し、薄筋皮弁を用いて修復した1例
演者：長濱寛二（洛和会音羽病院 泌尿器科）

14：35～15：15 「経腔手術・リスク評価等」

座長：嘉村康邦（昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤センター）

- O7-1 糖尿病はTVM手術の術後感染症のリスクとならない
演者：井川洋（明石市立市民病院 産婦人科・ウロギネセンター）
- O7-2 腔閉鎖術症例における術前後の排尿機能についての検討
演者：齋藤研祐（産業医科大学若松病院 産婦人科）
- O7-3 水腎症または腎盂腎炎を伴う骨盤臓器脱に関する検討
演者：巴ひかる（東京女子医科大学附属足立医療センター 泌尿器科）
- O7-4 POP-QからみたManchester（Donald-Fothergill）手術の評価
演者：古山将康（石切生喜病院 婦人科）
- O7-5 Introducing the Urogynecology Training System in Thailand
演者：Patthamaphorn Chongcharoen（昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター）

15：20～16：30 「手技工夫：成績・再発」

座長：三輪好生（岐阜赤十字病院泌尿器科・ウロギネセンター）
新村友季子（にいむら病院 骨盤底再建センター）

- O8-1 前壁シングルメッシュLSCにおけるピットフォールの克服
-術式の工夫-
演者：市川雅男（日本医科大学付属病院 女性診療科・産科）
- O8-2 前腔壁メッシュと後腔壁縫縮術を併用した腹腔鏡下仙骨腔固定術の治療成績について
演者：神谷知都世（JA愛知厚生連豊田厚生病院 産婦人科）
- O8-3 子宮摘出後の腔断端脱に対する腹腔鏡仙骨腔固定術の剥離テクニック
演者：常盤紫野（亀田メディカルセンター ウロギネ・女性尿機能センター）
- O8-4 LSC/RSCにおける子宮摘出併施症例での腔断端縫合方法の工夫
演者：鮫島浩輝（埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科）

- 08-5 子宮頸管延長型の骨盤臓器脱に対し、腹腔鏡下仙骨脛固定術に子宮頸部切除術を追加する工夫
演者：平田豪（横浜市立大学附属市民総合医療センター 婦人科）
- 08-6 骨盤臓器脱術後再発に対する LSC の成績
演者：柏原宏美（第一東和会病院 ウロギネコロジーセンター）
- 08-7 POP-Q stage4 の骨盤臓器脱に実施した腹腔鏡下仙骨脛固定術の術後再発とその検討
演者：栗山萌子（亀田総合病院ウロギネ科・女性排尿機能センター）
- 08-8 腹腔鏡下仙骨脛固定術の再発予防のための追加運針
演者：栗山萌子（亀田総合病院ウロギネ科・女性排尿機能センター）
- 08-9 TVM 再発に対する LSC、LSC 再発に対する TVM
演者：林篤正（亀田メディカルセンター ウロギネ・女性排尿機能センター）

第17回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会 プログラム

ポスター・展示会場 (2F 大ホールB)

- P1-1 ロボット支援下仙骨腔固定術における前メッシュ症例の後壁再発に対する検討
演者：小川一栄（上尾中央総合病院 泌尿器科）
- P1-2 絞扼性尿道脱を併発した子宮脱の1例
演者：倉繁拓志（鳥取市立病院 泌尿器科）
- P1-3 完全重複腎盂尿管を伴う尿管瘤及び同部位との連続性が疑われる腔嚢胞が前腔壁下垂症状を呈した一例
演者：松本有加（大阪大学医学系研究科産科学婦人科学講座 産婦人科）
- P1-4 骨盤臓器脱に対する v NOTES による手術が困難だった症例の経験
演者：高澤直子（順天堂東京江東高齢者医療センター 泌尿器科）
- P1-5 ロボット支援腹腔鏡下仙骨腔固定術が困難であった2症例
演者：杉田智（鹿児島大学病院 泌尿器科）
- P1-6 TVM手術後に判明し診断に難渋した尿管損傷の1例
演者：上村真央（済生会滋賀県病院 産婦人科）
- P1-7 当科での Shull 法の工夫 —— 糸の整理
演者：牧志綾（明石市立市民病院 婦人科 ウロギネセンター）
- P1-8 TVM手術後の膀胱陰瘻に対し膀胱留置カテーテル低圧間欠吸引が有効であった一例
演者：藤原敦子（京都府立医科大学大学院医学研究科 泌尿器外科）
- P1-9 幅広アームの ORIHIME® を用いた経腔メッシュ手術の術後成績
演者：濱本孔越（防衛医科大学校 泌尿器科）
- P1-10 骨盤臓器脱手術後の過活動膀胱についての検討
演者：齋藤友充子（京都府立医科大学 泌尿器科）
- P1-11 当院におけるロボット支援下仙骨腔固定術の治療成績
演者：加羽澤梨紗子（上尾中央総合病院 泌尿器科）
- P1-12 同一術者によるロボット支援下仙骨腔固定術のラーニングカーブ
演者：勘野真紀（王子総合病院 産婦人科）
- P1-13 腹膜外アプローチによるロボット支援下仙骨腔固定術：経腹膜アプローチとの比較検討
演者：森山真吾（上尾中央総合病院 泌尿器科）

- P1-14 当科における LSC と RSC の初期症例の比較
演者：谷口久哲（関西医科大学附属病院 腎泌尿器外科学）
- P1-15 ロボット支援腹腔鏡下仙骨脛固定術において patient-side surgeon (PSS) の腹腔鏡下仙骨脛固定術の経験は重要か？
演者：有地直子（倉敷成人病センター 泌尿器科）
- P1-16 当科における腹腔鏡下仙骨脛固定術（LSC）の導入と初期成績
演者：原伸之介（東海大学医学部附属八王子病院 産婦人科）
- P1-17 当院におけるロボット支援腹腔鏡下仙骨脛固定術（RASC）の初期経験
演者：井上高光（国際医療福祉大学成田病院 腎泌尿器外科）
- P1-18 クリニカルパス使用前後の不安の変化を把握する
演者：濱田圭太（にいむら病院 泌尿器科病棟看護部）
- P1-19 POP 術前後リハビリ指導を行った患者への退院後調査
演者：久保亮太（にいむら病院 泌尿器科リハビリテーション部）
- P1-20 80歳以上の骨盤臓器脱患者の術式選択および満足度調査結果
演者：宮下由紀恵（静岡済生会総合病院 女性泌尿器科）